2024.2.5　『京都マラソン 2020』を再掲

地域シリーズ　：　京都マラソンと『仁和寺』界隈

2 月 16 日に行われた京都マラソン 2020 は新型コロナウィルスや天候の心配がありましたが，1 万 5 千人のランナーが都大路を無事走り，安心しました。今回は京都マラソンのコースを電車で回りマラソン沿線，とりわけ世界遺産が並ぶ『きぬかけの路』の風景を取材しました。コース沿道には市民の方々に混じってお坊さんもランナーを励ましており，その後ろからは門を守る阿吽の二王さんも必死の形相で応援していましたのでご覧ください。

《ご案内》

京都マラソンコースを“電車でマラソン”してみた。歩くまち京都『バス・鉄道の達人』を使い，スタート地点の西京極からフィニッシュ地点の岡崎まで，嵐山（第 1 関門）・仁和寺（第 3 給水所）・北山（中間点）・京都市役所を経由し，それぞれの滞在時間を 15 分として電車と歩きのみのマラソンである。

9 時 15 分にたけびしスタジアム京都を出発し，西京極駅から桂経由で阪急嵐山駅に行き，嵐電嵐山駅から御室仁和寺駅に向かった。仁和寺二王門前でお坊さんと一緒に応援した後，帷子ノ辻まで戻って天神川で地下鉄に乗り換え，かぎの手状に北東に向かい北山駅に着いた。この時すでに 12 時を回っていた。閉鎖時刻には間に合ったが，だいぶ遅いタイムである。叡電と京阪を乗り継ぎ京都市役所に午後 1 時に着き，フィニッシュの岡崎には午後 1 時 30 分に到着した。

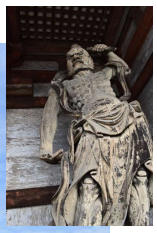
お坊さんと一緒に応援した仁和寺は 1994（平成 6）年に世界文化遺産に登録されている。888（仁和 4）年に宇多天皇により完成した同寺は，応仁・文明の乱（1467～77）により全伽藍を焼失したが，寛永 18～正保元年（1641～44）に再興され，このとき当時御所にあった紫宸殿と常御殿が移築されて，それぞれ金堂と仁和寺御殿（明治 20 年焼失）に転用されており，また清涼殿の古材を用いて御影堂が造営されたほか，二王門・中門・五重塔などが建てられ，境内の整備が次々と進められたという。同寺の HP は「京都では珍し

《フォト》

➢　京都マラソン 2020 コース

➢　仁和寺

絹かけや
二王励ます
マラソン路



い道路に面した『二王門』(京都３大門のひとつ）より足を一歩踏み入れると，広大な境内には国宝の『金堂』をはじめ，重要文化財の『五重塔』『御影堂』『観音堂』や，御殿内の『遼廓亭』『飛濤亭』などがあります。皇族や貴族とのゆかりが深かったため『仁和寺御殿』といわれる御所風建築物が特長です。」と案内している。

仁和寺への移動に利用した嵐電北野線は，1925（大正 14）年に北野駅－高雄口駅（現・宇多野駅）間が開業し，翌年，帷子ノ辻駅まで延伸され嵐山本線とつながった。同線開通前後の大正 11 年と昭和 10 年の地図を比べると，鉄道開業後に仁和寺の東方が急速に市街化していった様子がうかがえる。同線は 1958（昭和 33）年に今出川通の拡幅に伴って北野駅－白梅町駅間を廃止して出発地を北野白梅町駅（白梅町駅を改名）に変え，現在の路線になっている。

仁和寺二王門が面する市道衣笠宇多野線は 1963（昭和 38）年に開通した，金閣寺前から福王子を結ぶ山際の道路である。沿道には金閣寺・龍安寺・仁和寺の３つの世界遺産があり「観光道路」と呼ばれていたが，1991（平成 3）年に愛称募集した結果，「宇多天皇が真夏に雪見をするために衣笠山（別名きぬかけ山）に絹を掛けたと伝えられる故事にちなみ『きぬかけの路』と命名」（「きぬかけの路」観光ポータルサイト）されたという。

仁和寺に長居しすぎたのでフィニッシュ地点の岡崎へ直接向かった。ゴールする選手は正面に大鳥居，左手にリニューアルされたばかりの京都市京セラ美術館，右手に武田五一の府立図書館，そして後ろには平安神宮と，京都の貴重な文化財に囲まれてのフィニッシュであった。

この京都マラソンの風景が京都の文化的景観になるのはいつのことだろう。

➢　仁和寺周辺の変化《上:昭和 10 年／下:大正 11 年》

（出典：京都市景観情報共有システム）

➢　御室仁和寺駅（↓後方は双ヶ岡）

➢　フィニッシュ岡崎

雨空よ　二十一分四七